

第 168 回 暁木一水会 例会の記録

- 1 日 時 令和 6 年 2 月 7 日 (水) 18 : 15 ~ 20 : 30
- 2 場 所 湊川神社内 楠公会館
- 3 出席者 51 名
- 4 講演会
 - (1) 演題 『土木復権の処方箋 -デジタルツインがもたらすパラダイムシフト-』
 - (2) 講師 神戸大学都市安全研究センター 教授 飯塚 敦 氏

冒頭、油井代表世話人の挨拶により例会が始まり、講演会では、飯塚 様より、上記の演題についてご講演いただきました。

防災・減災面で求められるパラダイムシフト、フラジリティーからシミュレーションへの転換、データ変換・データ統合技術「デジタルツイン」の重要性等についてご説明いただきました。

また、多様な都市データを自動リンクさせ、都市を丸ごとモデル化させる技術や災害リスクを包含する多様なシミュレーション技術の利活用とその社会実装化を目指す「都市丸ごとのシミュレーション技術研究組合」における活動や取り組み事例をご紹介いただくとともに、民による国土強靱化投資の実現等への想いを熱く語っていただきました。

大変興味深い内容で、出席者の皆様も高い関心をよせていました。





講演会の様子

5 懇親会

27 回生 石原 様の乾杯ご発声により懇親会が始まり、30 回生 坂下 様の中締めご挨拶にて終了しました。

